

第 11 回山口大学ホームカミングデー「農学部 140 周年記念講演会」の御案内

山口大学農学部は、1883（明治 16）年 6 月に山口栽培試験場内に開設された農事講習会を前身とし、これを引き継ぐかたちで、1949（昭和 24）年 6 月に山口大学農学部が設置されており、2023（令和 5）年に創立 140 周年の節目を迎えました。

これまでの長きにわたり、卒業生の皆様をはじめ、農学部の活動に関わられてきた学内外の関係者の皆様の御支援や御協力により、教育研究の発展並びに、時代の要請に対応できる人材育成を進めて参りました。

この度、卒業生と在学生・教職員との交流行事として、また地域の方など広く一般にも公開の上、下記のとおり「第 11 回山口大学ホームカミングデー『農学部 140 周年記念講演会』」を開催します。

つきましては、ぜひ御参加、御周知いただきますよう御案内申し上げます。

記

日 時： 令和 5 年 10 月 28 日（土）10 時～12 時 30 分
場 所： 山口大学吉田キャンパス福利厚生施設（FAVO）1 階ホール
次 第： 学部長挨拶・農学部の歴史紹介
同窓会長挨拶
特別講演：名誉教授 山本 晴彦
特別講演：名誉教授 山田 守
デジタルファーミング教育紹介（展示・映像）：教授 荊木 康臣

※農学部 Web サイトからお申込みをお願いいたします。

【山口大学農学部】<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/agr/140th/index.html>



特 別 講 演	
<p>演題：激甚化する豪雨災害から 命と暮らしを守る ～山口県・広島県・福岡県・岡山県などにおける近年の災害事例から～ 講師：山口大学名誉教授 山本 晴彦氏</p>  <p>(略歴) ・山口大学農学部 農学科 33 回卒 ・令和 2 年防災功労 内閣総理大臣表彰 受賞</p>	<p>演題：山大での半世紀を振り返って ～“和意恵素”サッカーに熱中した青春、 中高温微生物研究のパイオニアとして～ 講師：山口大学名誉教授 山田 守氏</p>  <p>(略歴) ・山口大学農学部 農芸化学科 8 回卒 ・令和 5 年日本農芸化 学会功績賞受賞</p>
本講演は学術講演ではありません。 学生時代の思い出なども話題に、どなたでも参加しやすい内容です。	

デジタルファーム教育紹介（展示・映像）

山口大学は令和3年度文部科学省大学改革推進等補助金（デジタル活用高度専門人材育成事業）に採択され、農学部では産業界から求められる「デジタルファームを理解・実践できる人材」「農業・食品分野でデータを活用したイノベーションを創出できる人材」を育成するための取り組みを行いました。社会課題である農業の担い手の確保、グリーン社会の実現を目指して、教育の向上、高度化を図っています。

大学院創成科学研究科農学系学域の荊木 康臣教授から、農学部の取り組みを紹介します。

【デジタル×農業】地域に密着したデジタルファーム教育システムの構築

実習・演習用機器・環境の整備

☆スマート農機

☆センサネットワーク・IoTセンサ・スマートハウス

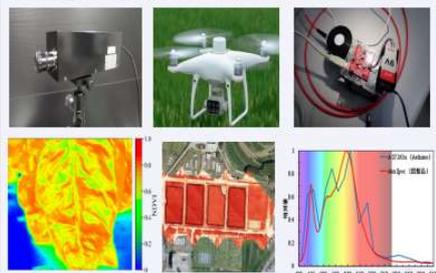


☆気象観測システム



風向風速、温湿度、雨量、日射、日照、気圧、雨滴粒径

☆植物モニタリング機器



ハイパースペクトルカメラ 植生解析ドローン 自作スペクトルセンサロガー(大学院実習で作成)

カリキュラム構築

☆新規開設科目

デジタルファーム基礎
デジタルファーム演習
データサイエンス技術演習

☆既存科目の高度化

教材作成

☆実習・実験系の授業のビデオ撮影
☆ハウス内の360°画像の教材化
☆VRコンテンツ



☆AI解析システム



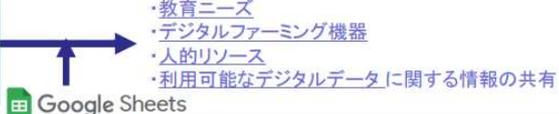
Matlab および
Tensorflow + Python
によるAI解析環境

分類モデル
セグメンテーションモデル
の雛形を準備



DF教育プラットフォームの構築

山口大学
山口県
山口市
JA山口



会場：山口大学吉田キャンパス福利厚生施設（FAVO）



令和元年10月に山口大学吉田キャンパスの農学部前、キャンパスの中央にカフェなどの福利厚生施設がオープンしました。

♪焼き立てパンと
ドリンクの軽食を
用意してお待ちし
ております♪